

NY マーケットレポート (2014 年 7 月 9 日)

NY 市場では、米国の主要な経済指標の発表がなく、FOMC の議事録公開を控えて様子見ムードも強く、序盤のドル/円はもみ合いの展開が続いた。一方、堅調な株価動向を背景に、投資家のリスク回避の動きも和らぎ、安全資産とされる円を売る動きが先行したことから、ユーロ/円やポンド/円などのクロス円は堅調な動きとなった。そして、FOMC の議事録では、10 月には QE3 終了でメンバーが概ね同意していることが明らかとなり、ドルは主要通貨に対して上昇する動きとなったものの、利上げ時期に関する明確な言及がない上、成長見通しに対して投資家は楽観的すぎるとの文言を嫌気して、一転してドルが売られる動きとなった。

2014/ 7/ 9 (水)

TOKYO	東京終値	東京高値	東京安値
USD/JPY	101.68	101.72	101.45
EUR/JPY	138.41	138.48	138.15
GBP/JPY	174.00	174.21	173.87
AUD/JPY	95.56	95.62	95.42
EUR/USD	1.3615	1.3631	1.3610

LONDON	LD高値	LD安値
USD/JPY	101.70	101.60
EUR/JPY	138.44	138.30
GBP/JPY	174.05	173.82
AUD/JPY	95.62	95.50
EUR/USD	1.3618	1.3602

*LD高安は東京クローズ～NYオープンまでの高安

アジア主要株価	終値	前日比
日経平均	15302.65	-11.76
ハンセン指数	23176.07	-365.31
上海総合	2038.61	-25.41
韓国総合指数	2000.50	-6.16
豪ASX200	5452.48	-58.46
インドSENSEX指数	25444.81	-137.30
シンガポールST指数	3275.46	-7.88

欧州主要株価	終値	前日比
英FT100	6718.04	-20.41
仏CAC40	4359.84	+17.31
独DAX	9808.20	+35.53
ST欧州600	339.96	-0.03
西IBEX35指数	10746.90	+57.80
伊FTSE MIB指数	20885.36	+184.83
南ア 全株指数	51401.46	-206.87

NEW YORK	NY終値	NY高値	NY安値
USD/JPY	101.64	101.87	101.54
EUR/JPY	138.63	138.76	138.33
GBP/JPY	174.35	174.40	173.90
AUD/JPY	95.67	95.72	95.50
NZD/JPY	89.67	89.68	89.44
EUR/USD	1.3641	1.3649	1.3602
AUD/USD	0.9413	0.9425	0.9383

米主要株価	終値	前日比
米ダウ平均	16985.61	+78.99
S&P500	1972.83	+9.12
NASDAQ	4419.04	+27.57
その他主要株	終値	前日比
カナ トロント総合	15215.19	+78.01
ロシア ボルサ指数	43686.75	+283.32
ブラジル ボベスパ指数	休 場	

7/10 経済指標スケジュール

08:01	【英】6月RICS住宅価格
08:50	【日】6月国内企業物価指数
08:50	【日】5月機械受注
08:50	【日】5月第三次産業活動指数
10:30	【豪】6月失業率・6月雇用者数
11:00	【中】6月貿易収支(時間不確定)
14:00	【日】6月消費者態度指数
15:45	【仏】5月鉱工業生産
15:45	【仏】6月消費者物価指数
15:45	【仏】5月製造業生産指数
16:30	【スウェーデン】6月消費者物価指数
17:00	【欧】7月ECB月報
17:00	【ノルウェー】6月生産者物価指数・6月消費者物価指数
17:30	【英】5月商品貿易収支
20:00	【英】政策金利発表
20:00	【南ア】5月製造業生産
21:30	【米】新規失業保険申請件数
21:30	【米】失業保険継続受給者数
21:30	【カナダ】5月新築住宅価格指数
23:00	【米】5月卸売売上高
23:00	【米】5月卸売在庫

コモディティ	終値	前日比
NY GOLD	1324.30	+7.80
NY 原油	102.29	-1.11
CMEコーン	404.00	-4.25
CBOT 大豆	1334.50	+4.75

米国債利回り	本 日	前 日
2年債	0.48%	0.50%
3年債	0.95%	0.95%
5年債	1.67%	1.69%
7年債	2.16%	2.18%
10年債	2.55%	2.56%
30年債	3.37%	3.38%

7/10 主要会議・講演・その他予定

- ・カンザスシティ連銀総裁 講演
- ・フィッシャーFRB副議長 講演
- ・米30年債入札

(出所: SBILM)

NY 市場レポート

21:00

ドル/円 101.70 ユーロ/円 138.33 ユーロ/ドル 1.3605

21:00

欧州株式市場・米株価指数先物

欧州主要株価	株価	前日比	米株価先物	株価	前日比
英 FT100	6702.08	-36.37	ダウ INDEX FUTURE	16864	+4
仏 CAC40	4342.88	+0.35	S&P500 FUTURE	1961.50	+1.10
独 DAX	9785.93	+13.26	NASDAQ FUTURE	3865.75	+2.50

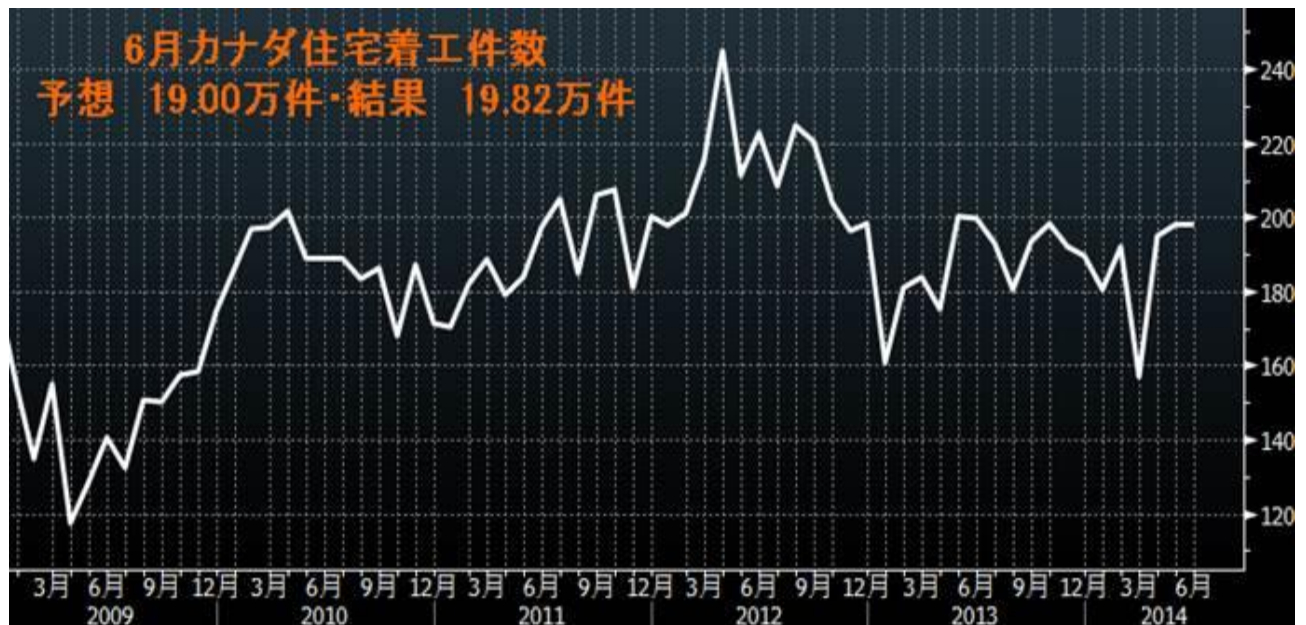
(出所: SBILM)

21:13

◀ 経済指標の結果 ▶

6月カナダ住宅着工件数 19.82万件 (予想 19.00万件・前回 19.70万件)

前回発表の 19.83 万件から 19.70 万件に修正



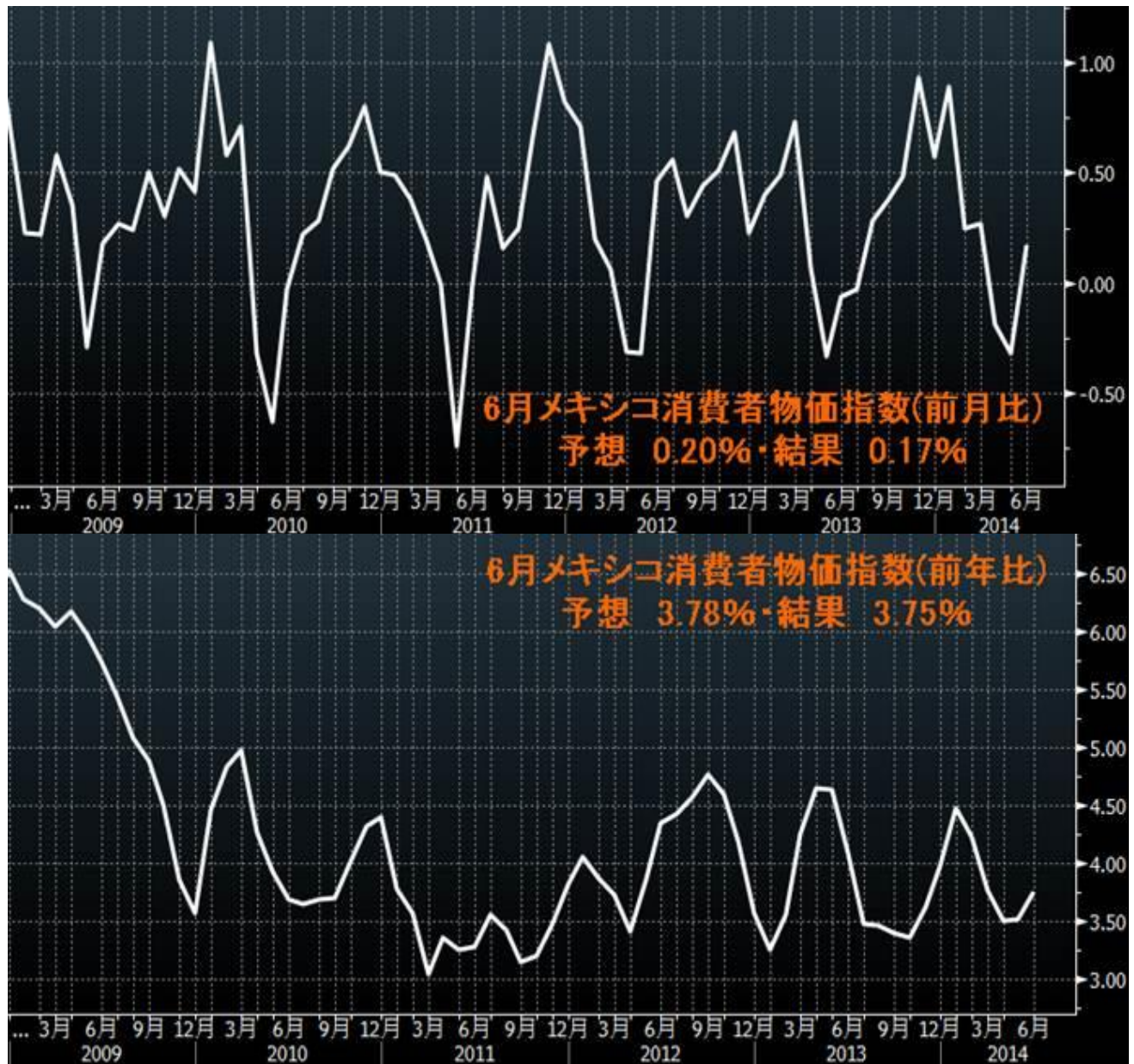
(出所:ブルームバーグ)

22 : 00

◀ 経済指標の結果 ▶

6月メキシコ消費者物価指数(前月比) 0.17% (予想 0.20%・前回 -0.32%)

6月メキシコ消費者物価指数(前年比) 3.75% (予想 3.78%・前回 3.51%)



(出所:ブルームバーグ)

22 : 33

米主要株価

米主要株	株価	前日比
ダウ平均	16955.30	+48.68
ナスダック	4407.66	+16.20

(出所:SBILM)

《 経済指標のポイント 》

MBA（全米抵当貸付銀行協会）の住宅ローン申請指数は、前週比+1.9%となり、4週間ぶりに上昇となった。購入と借り換え指数が持ち直したことが要因となった。

①構成指数の購入指数は+3.7%、借り換え指数は+0.4%と共に上昇となった。また、申請全体に占める借り換えの割合は51.6%（前週52.5%）を下回った。

②30年固定金利型の住宅ローン金利は4.32%（前週4.28%）、15年固定金利型は3.40%（前週3.42%）となった。

23：35

《EIA 米週間在庫統計》

原油在庫・・・237万バレル減少

ガソリン在庫・・・57.9万バレル増加

留出油在庫・・・22.7万バレル増加

23：40

《 NY 株式市場 序盤 》

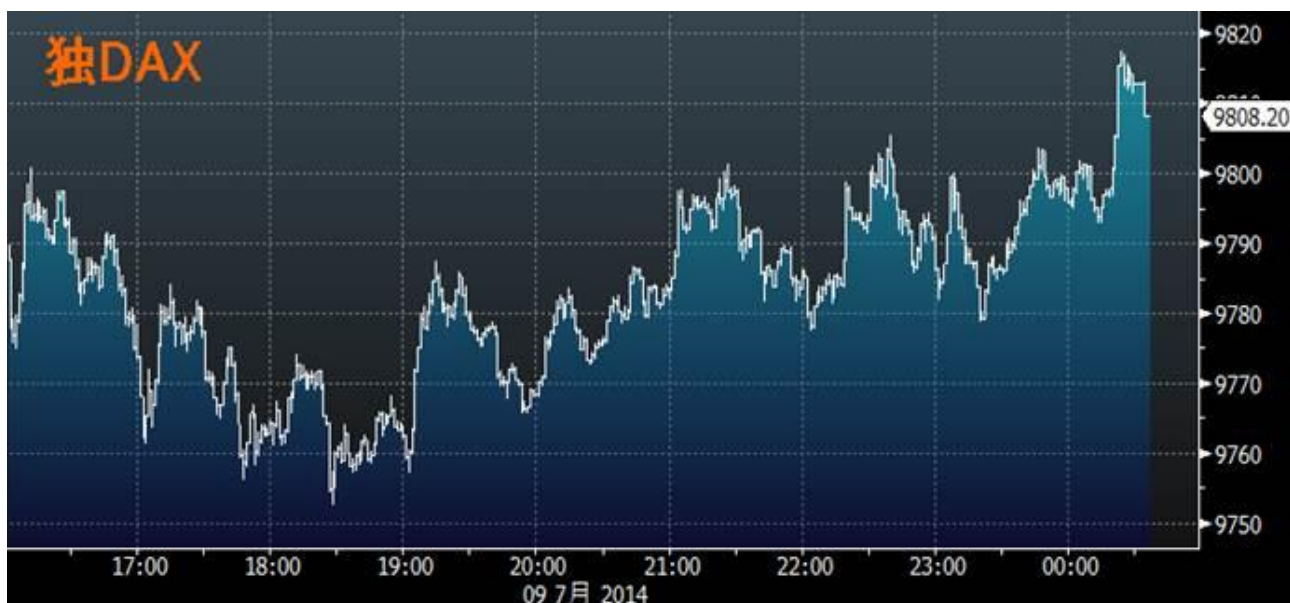
序盤の株式市場は、米企業の4-6月期決算発表が始まり、業績拡大に対する期待感を背景に、主要株価は堅調な動きとなった。しかし、その後は高値警戒感による売りが出るなど、やや上値の重い動きも見られた。ダウ平均株価は、序盤から堅調な動きとなり、一時前日比で59ドル高まで上昇する動きとなった。

欧州主要株価	終値	前日比
英 FT100	6718.04	-20.41
仏 CAC40	4359.84	+17.31
独 DAX	9808.20	+35.53
ストック欧州 600 指数	339.96	-0.03
ユーロファースト 300 指数	1363.46	0.00
スペイン IBEX35 指数	10746.90	+57.80
イタリア FTSE MIB 指数	20885.36	+184.83
南ア アフリカ全株指数	51401.46	-206.87

（出所：SBILM）

《 欧州株式市場 》

欧州株式市場は、まちまちの結果となった。FOMCの議事録の公表などを控えて様子見気分が強く、主要株価は方向感に欠ける展開が続いた。



（出所：ブルームバーグ）

1 : 00

米主要株価・中盤

ダウ 16937.22 (+30.60)、S&P500 1967.79 (+4.08) ナスダック 4407.25 (+15.79)

≪ NY 債券市場 ・午前 ≫

序盤のニューヨーク債券市場は、米 10 年物国債入札を控えて、ポジション調整の売りが先行した。FRB の議事録公表で利上げ時期が示唆されるとの警戒感も出ており、圧迫材料となっている。

午前の利回りは、30 年債が 3.38% (前日 3.38%)、10 年債が 2.58% (2.56%)、7 年債が 2.20% (2.18%)、5 年債が 1.72% (1.69%)、3 年債が 1.02% (0.95%)、2 年債が 0.52% (0.51%)。

2 : 00

≪米財務省 10 年債入札≫

最高落札利回り・・・2.597% (前回 2.648%)

最低落札利回り・・・2.491% (前回 2.530%)

最高利回り落札比率・・・14.04% (前回 96.96%)

応札倍率・・・2.57 倍 (前回 2.88 倍)

3 : 00

≪ FOMC 議事録 ≫

- ・「一部当局者は投資家がリスクに関心過ぎると判断」
- ・「柔軟な政策伝達方法の必要性について協議」
- ・「見通し維持なら、QE は 10 月に 150 億ドル縮小で終了」
- ・「大半の参加者は雇用、成長、物価リスクがほぼ均衡と判断」
- ・「参加者は景気が第 2 四半期に回復したと判断」



3 : 30

≪ 要人発言 ≫

ドラギ ECB 総裁～講演

- ・「ユーロ圏の物価安定への脅威は本物」
- ・「為替相場の動向も物価安定への脅威の一因」
- ・「物価安定への脅威には複数の要因」
- ・「ECB 理事会は、長期間にわたり金融政策を緩和的に維持すると決意」
- ・「ECB 理事会は、必要なら非標準的措置利用することにコミット」

4:00

NY 金は、中心限月が前日比 7.80 ドル高の 1 オンス＝1324.30 ドルで取引を終了した。

4:15

NY 原油は、中心限月が前日比 1.11 ドル安の 1 バレル＝102.29 ドルで取引を終了した。

主要商品	終 値	前日比
NY GOLD	1324.30	+7.80
NY 原油	102.29	-1.11

(出所:SBILM)

《 NY 金市場 》

NY 金は、FRB が低金利政策を当面続けるとの期待感を背景に、買いが優勢となった。通常取引終了後の時間外取引では、6 月分の FOMC 議事録の公表を受けて早期の利上げ観測がさらに後退したことで一段高となり、4 営業日ぶりに反発となった。



(出所:ブルームバーグ)

《 NY 原油市場 》

NY 原油は、リビア原油の生産が回復するとの見方に加え、米石油在庫統計でガソリン在庫が市場の予想に反して増えたことからエネルギー需要の低迷懸念も広がり、売りが優勢となった。終値ベースでは 9 営業日続落し、5 月中旬以来約 2 ヶ月ぶりの安値水準となった。



(出所:ブルームバーグ)

主要株価	終値	前日比	高値	安値
ダウ平均株価	16985.61	+78.99	16998.95	16913.81
S&P500 種	1972.83	+9.12	1974.15	1965.10
ナスダック	4419.04	+27.57	4421.93	4388.01

(出所: SBILM)

《米株式市場》

米株式市場は、前日引け後に発表された米大手企業の 4-6 月期決算が堅調な結果となったことから、米企業の業績拡大に対する期待感を背景に、主要株価は堅調な動きとなった。しかし、その後は高値警戒感による売りが出るなど、やや上値の重い動きも見られた。そして、FOMC 議事録を受けて、主要株価は一段の上昇となった。ダウ平均株価は、序盤から堅調な動きとなったものの、やや上値の重い展開が続いた。その後一段の上昇となり、一時前日比で 92 ドル高まで上昇する動きとなった。



(出所: ブルームバーグ)

主要通貨	NY 終値	NY 高値	NY 安値
USD/JPY	101.64	101.87	101.54
EUR/JPY	138.63	138.76	138.33
GBP/JPY	174.35	174.40	173.90
AUD/JPY	95.67	95.72	95.50
NZD/JPY	89.67	89.68	89.44
EUR/USD	1.3641	1.3649	1.3602
AUD/USD	0.9413	0.9425	0.9383

(出所: SBILM)

《外国為替市場》

外国為替市場は、米国の主要な経済がなく、FOMC の議事録公開を控えて様子見ムード強まっていることから、ドル/円は序盤からもみ合いの展開が続いた。ただ、堅調な株価動向を背景に、クロス円は堅調な動きとなった。そして、FOMC の議事録を受けてドルが一時主要通貨に対して上昇したものの、利上げペースを見極めるための新たな手掛かりが示されなかったとの見方から、一転してドルが主要通貨に対して下落する動きとなった。



(出所:ブルームバーグ)

提供: SBI リクイディティ・マーケット株式会社お客様は、本レポートに表示されている情報をお客様自身のためにのみご利用するものとし、第三者への提供、再配信を行うこと、独自に加工すること、複写もしくは加工したものを第三者に譲渡または使用させることは出来ません。情報の内容については万全を期しておりますが、その内容を保証するものではありません。また、これらの情報によって生じたいかなる損害についても、当社および本情報提供者は一切の責任を負いません。本レポートに表示されている事項は、投資一般に関する情報の提供を目的としたものであり、勧誘を目的としたものではありません。投資にあたっての最終判断はお客様ご自身でお願いします。